

みずのわ

学校だより
【第14号】

令和4年3月24日(木)
石巻市立石巻小学校

【感謝】

先週の金曜日に「卒業式」、そして、本日、「修了式」を無事終わることができました。

卒業式の前々日、大きな地震があり、津波注意報も発表され、前日は臨時休業の措置を取らざるを得ませんでした。何とか、予定どおり卒業式を開催することができました。

思い起こせば、1年前の2～3月にも大きな地震があり、津波注意報も発表されました。私は、家族で桃生町の高台まで避難し、注意報が解除されてから学校に向かったのを思い起こしました。

宮城県に住む私たちは、地震をはじめ様々な災害に対して、適切な判断、迅速な行動を義務付けられているように思います。そういう意味では、先日認定されたセーフティプロモーションスクールとして、今後も子供たちへの安全教育を充実させていかなければならないと思っています。

さて、今年度も感染症対策が何よりも優先事項であり、制約の多い学校生活であったため、子供たちには不自由な学校生活を強いてしまいました。そのような中でも、できることに全力で取り組む子供たちの姿に、私は何度も感動を覚えました。このような状況下の学校運営に対し、山下会長を中心とする父母教師会の皆様（保護者の皆様）に御支援をいただきましたこと、地域の皆様に御理解をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。



白黒世界の自分(版画) 近藤志祐 作

【春休みには・・・】

明日から4月7日まで、学校はお休みとなります。春休み中の家庭生活については、各学級で担任から話をしてもらいましたが、修了式において、私から、ぜひ頑張ってほしいこととして「読書」のことを話しました。

読書がもたらす効果としては、知識や教養が身に付く、読解力が養われる、語彙が増える、視野が広がる・・・など様々言われておりますが、私が一番期待しているのが「想像（創造）力の醸成」です。変化の激しい現代社会を生き抜くためには、「次に何が起きるのか」、そして「どう対応していったらよいか」、常に想像（創造）しておかなければ取り残されてしまうかもしれません。この想像（創造）力を養うには読書が効果的だと思うのです。

今年度、本校では、

図書館の貸出冊数 5, 4 5 3 冊

図書館以外の本を合わせた冊数 1 7, 8 9 4 冊

という結果であり、読書量は確実に増えてきています。

春休みにも、ぜひ御家庭で読書を勧めていただき、読書が習慣となりますことを願います。

今回（14号）をもちまして「みずのわ」は今年度最後となりました。1年間お読みいただきありがとうございました。

(校長／川田知宏)